

## 戸塚区地域子育て支援拠点事業 有識者を交えた事業評価 実施概要

対象事業	戸塚区地域子育て支援拠点事業
対象期間	令和5年度～令和7年度(3か年度)
事業の実施者	NPO法人子育てネットワークゆめ 戸塚区こども家庭支援課
実施目的	1 これまでの3か年度の事業を振り返り、成果や課題、今後の方向性などを整理する。 2 市民協働事業の実践を通じて経験を蓄積し、その後の市民協働や市民協働事業に活かしていくため、また、当該協働事業の当事者だけでなく、多くの市民等の協働への参加意欲を高めるため、当該評価を公開し、透明性を高めていく。
振り返りの視点	拠点事業は、区と運営法人との協働により進めています。毎年度、事業ごとに定めている「目指す拠点の姿」に沿って役割分担し、行動計画を立て、年度末には「振り返りの視点」に沿って取組の振り返りを行いながら事業を進めてきました。 そこで、今回の事業評価は、「目指す拠点の姿」ごとに3か年度の取組を照らしながら行いました。  【参考】拠点の7事業 1 乳幼児の遊びと育ちの場及びその養育者の交流の場の提供(親子の居場所事業) 2 子育てに関する相談及び関係機関との連携に関すること(子育て相談事業) 3 子育てに関する情報の収集及び提供に関すること(情報収集・提供事業) 4 子育てに関する支援活動を行う者同士の連携に関すること(ネットワーク事業) 5 子育てに関する支援活動を行う者の育成、支援に関すること(人材育成、活動支援事業) 6 地域の住民同士で子どもを預け、預かる支え合いの促進に関すること (横浜子育てサポートシステム区支部事務局運営事業) 7 子育て家庭のニーズに応じた施設・事業等の利用の支援に関すること(利用者支援事業)
実施時期	令和7年4月～令和7年9月
実施方法	1 拠点の7事業の「目指す拠点の姿」に対して、区及び運営法人それぞれの自己振り返りを実施しました(令和7年4月～6月)。 【参考】地域子育て支援拠点事業評価シート 4段階自己評価の意味 A よくできた／B できた／C あまりできなかった／D まったくできなかった 2 それぞれの自己振り返りをもとに、両者で内容を確認し、意見交換しながら相互振り返りを実施しました(令和7年5月～7月 計12回)。 3 相互振り返りをもとに、拠点事業に造詣の深い有識者を交えて、「戸塚区地域子育て支援拠点事業 有識者を交えた事業評価(相互評価のまとめ)」を実施しました(令和7年8月28日)。 ※振り返りに際しては、第3者の意見等を反映させるため、拠点利用者や区の乳幼児健診受診者等を対象に実施した子育てアンケートの声も踏まえて実施しています。